



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30 会長 南賀勝之
幹事 濱田由弘 会報委員長 岩永建保

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2272

2016-4-1

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30



Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

本日の例会 4月1日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
境(10) 三木(20) 中谷(佳)(10)
南賀(40) 藤野(130) 井上(10)
原田(60) 大原(60) 村上(泰)(30)
岡部(倫)(10) 宇津井(20) 奥田(40)
武田(90) 畑田(30) 各会員
- お祝・誕生日
濱田会員
・結婚記念日
浅井 藤野 今井 村上(武) 山本(智)
各会員
・入会記念日
池宮 小林 中本 佐々木 武田 上
各会員
・会社創立記念日
小林 中本 西澤 野中 大原 小原
岡部(泰) 岡本 尾崎 境 佐々木
遠田 各会員
- 卓話 「マイナンバー制度と生命保険との関わり
について」
武田善博会員
- 理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

次週のお知らせ 4月8日(第2例会)

- 卓話 「ロボットと法律と日本」
次世代ロボットをめぐる最新の状況と、
法律との関係についてお話しします。
小林正啓会員
- 酒味の会
「食いしんぼう 花」
ちゃんこ料理及び二次会
- 食膳 〈中国 円卓料理〉

次々週のお知らせ 4月15日(第3例会)

- 卓話 「電力・ガスの自由化について」
日本ガス協会 常務理事 川岸隆彦氏
(プログラム委員会担当)

先週の記録 3月25日(第4例会)

●出席報告

出席会員 41名 (内免除会員 11名)
会員総数 51名 (同上 17名)
ゲスト 0名
ビジター 2名

計 43名

ホームクラブ出席率 91.11%

3月11日(第2例会)補正出席率 97.77%(MU 2名)

●ゲスト&ビジター (敬称略)

三嶋庸弘 (京都東)
三野文男 (大阪東南)

◆会長の時間◆

教育活動

国際ロータリーは様々な国際的な教育活動を実施
しています。

① 留学生への奨学金支給や職業研修制度による国
際交流活動

FVP導入に伴う新たな補助金制度では、地区補助
金、グローバル補助金を用いて日本から海外への
留学生や海外から日本への留学生(いずれも18歳
以上)への奨学金の支給を行っています。また、職
業に関連する技術を学んだり、特定の職業分野に
おいて現地の人々を指導する等の目的で職業研修
を実施することもあります。

② ロータリー青少年交換プログラムによる国際交流
活動

ロータリー青少年交換プログラムは、海外の人と交
流し、海外の社会・文化を体験する機会を青少年
に提供するものです。

③ ロータリー平和センタープログラム

ロータリー平和センタープログラムは、国際問題、
平和、紛争解決の関連分野における高度な専門知
識を学ぶ人に、奨学金を与え、研究の場を提供す
るものです。

4月は母子の健康月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

◆ ロータリー勉強会 ◆

3月25日(金)18時からロータリー勉強会が開催されました。大変勉強になりました。

場所/シェラトン都ホテル大阪 3階 三笠の間

●18:00~18:30 光信研修リーダーより「ロータリーとは」について講話がありました。

●18:30~20:20 食事をしながら意見交換。

※ロータリー勉強会の議事録は事務局まで。



ちなみにヨーロッパでは都市間を結ぶ輸送需要が日本に比べて極端に少ないため、この手法が普遍的な運営方式です。また航空業界のように複数の会社が同一の路線を独自のサービス、独自の運賃体系で運行しているところも少なくありません。

来年以降は上下分離をさらに深度化させ、三陸鉄道や福井鉄道のように車両やインフラを地元自治体が引き受ける予定です。いわゆる公設民営というヨーロッパなみのスキームになりますが、今後とも自治体、住民、事業者それぞれが力を合わせ、地域力の維持と過疎化防止に向け協力し続けることが重要です。

最近に乗って楽しくなるような趣向を凝らした列車が各地に登場しています。みなさんも地方に出向かれた折には、少しマイカーを休ませて短区間でも乗ってみられてはいかがでしょうか。マイカーでは感じられない地元の風物や地域の文化も見えてくると思います。



◀南賀会長に城南ゴルフコンペ優勝カップ贈呈

卓話

3月25日 <第4例会>

「ローカル鉄道の再生」

宇津井隆男会員

自動車交通が未発達の時代は、田舎のローカル線が地域の人や貨物の移動を担い、文化を育み発展を支えてきました。しかし、マイカーが台頭した昭和40年代には多くの路線が廃線になりました。



ご紹介する例(伊賀線)は、忍者と芭蕉で有名な三重県の伊賀盆地を木津川に沿って走り、17kmを30分余りで結んでいます。市街地を中心として沿線には県立高校のほか市役所、県庁舎、法務局や病院が点在しますが、並行する路線バスは過去に廃止されており、マイカーを持たない人にとって鉄道が貴重な移動手段です。

最盛期の昭和41年は毎日11,000人の利用がありましたが、直近では65%減の4,100人になっており、合理化をし尽しても毎年4億円を超える損失が出ていました。

自治体、監督官庁、住民代表といった関係者と今後の姿について協議が重ねられた結果、当事者が応分の負担をして鉄道を存続することになりました。この仕組み作りのため、列車を運行して運賃収入を上げる会社(上)と通行料を取って線路を貸し出す会社(下)の2社に上下分離することとなり、①行政の補助金 ②各種の増収施策 ③親会社の運営補助金、に支えられて収支が均衡でき存続が叶いました。

にここ箱

3月25日(第4例会)

- 7年ぶりに出席させていただきました。皆様お元気で有難うございます。
京都東RC 三嶋庸弘様
- 先週の城南ゴルフコンペでメンバーとハンディに恵まれ、クラブ入会して19年初優勝させていただきました。バンザイ!!
濱田さん、幹事杯有難う。
南賀会員
- 地味なテーマの卓話ですが、しばしお付き合い下さい。
宇津井会員
- 城南ゴルフコンペにて、ダブルペリアハンディに恵まれて2位になりました。有難うございました。
村上(泰)会員
- 城南ゴルフ大会で、3位入賞しました。連続3位で申し訳ありません。
三宅さん、原田さん、お世話になりました。
岩永会員
- 南賀会長、優勝おめでとうございます。
三宅会員
- 他、早退1件

3月ニコニコ箱合計 190,000円

(編集担当 小原・藤野)

会員増強にご協力を!!